

介護保険料の納付について

介護保険は、『介護保険法』により定められている制度で、40歳以上の方が全員納める保険料と、国や地方公共団体の負担金、利用者負担金を財源に運営されています。この制度は、支え合いの制度です。介護サービスを利用していない場合でも、保険料を納めていただくことになります。

65歳以上の方には、7月中旬に大里広域市町村圏組合より介護保険料納入通知書を送付します。なお、介護保険料の金額については本誌5月号をご覧ください。

納付方法

特別徴収（年金からの天引き）

年金が年額18万円以上の方は、特別徴収になります。年6回の年金の支払いの際に、年金からあらかじめ天引きされますので、金融機関等へ納付に行く必要はありません。また、天引きの金額は、通帳には記帳されません。

普通徴収（窓口で納付、または口座振替）

年金が年額18万円未満の方、老齢福祉年金および恩給のみ受給されている方等は普通徴収になります。大里広域市町村圏組合から納付書が送付されますので、納期限までに金融機関等の窓口で納付していただきます。また、安心して便利な口座振替のご利用も可能です。ご希望の納期分から引き落としを開始します（口座振替は、特別徴収とは異なります。領収書は発行しませんので通帳記帳をご確認ください）。

次の場合は一時的に普通徴収になります。

- 65歳になった年度（3月生まれの方は翌年度も普通徴収）や他の市区町村から転入した年度
- 年金担保や年金差止等があったり、年度途中で保険料が減額になった場合
- 年度途中で保険料が増額になった場合（増額分を普通徴収で納めていただきます）
- 年度途中で特別徴収が開始された場合（特別徴収開始前の分は普通徴収で納めていただきます）

保険料の期限内納付をお願いします！

災害などの特別な事情がないのに保険料を納めずにいると、納めていない期間に応じて、介護サービスを利用したときの給付が一時差し止めになったり、自己負担額が1割から3割になるなどの措置がとられます。

保険料は期限内に必ず納めましょう。

問い合わせ／大里広域市町村圏組合介護保険課（☎501・1330）、または寄居介護保険事務所（健康福祉課内☎581・2121内線123、124）へ。

鈴木健一さん 関東管区行政評価局長から感謝状

行政相談委員の鈴木健一さん（内宿）に、5月15日、関東管区行政評価局長から感謝状が贈られました。

鈴木さんは平成19年4月から行政相談委員として尽力され、町民の皆さんからの行政に対する意見や要望などを、公正・中立な立場から関係機関にあっせんし、苦情などの解決を図るとともに、行政運営の改善に努められています。

感謝状は、行政相談業務の遂行に尽力された方に対し、毎年度春の行政相談強調週間に贈呈されているもので、今年度は県内14名の行政相談委員に贈呈されました。

なお、鈴木さんは今年4月に再任され、現在も行政相談委員として活躍されています。



用土小学校 移動下水道教室開催！



5月21日に、用土小学校の4年生を対象に移動下水道教室を開催しました。

この移動下水道教室は、町が推進している下水道の普及事業の一環で、県内の各学校で移動下水道教室を開催している埼玉県下水道公社の職員によって行われました。

子どもたちは、水の大切さを学んだり、汚水浄化の立役者である微生物の顕微鏡観察を行ったり、普段とは少し違った授業に大喜びでした。

埼玉ウィンズ 第3位！ ソフトボール大会埼玉県予選会

5月31日と6月7日に「第9回全日本中学生男女ソフトボール大会埼玉県予選会」が、白岡町総合運動公園で開催され、寄居町の子供中学生を中心に編成された埼玉ウィンズが第3位に入賞しました。

1回戦で安行ソフトボールクラブ（川口市）と対戦し12対1のスコア勝ちを取りましたが、続く準決勝で強豪白岡コスモクラブ（白岡町）と対戦し、接戦の末惜しくも2対1で敗れてしまいました。

選手は、「全国大会を目指し、厳しい練習を重ねてきました。準決勝ではチャンスを活かせず、第3位という結果に終わり、とても悔しいです」と話してくれました。



グラウンドゴルフ大会開催 200人を超える選手が競い合いました！

町では、5月23日に寄居運動公園で「第8回寄居町グラウンドゴルフ大会」を開催しました。

当日の参加者は200人を超え、日ごろの練習の成果を競い合いました。初夏の強い日差しの下、参加した皆さんは、交流を深めながら32ホールをプレーしました。

優勝した関野文夫さん（本村）は、「初めての優勝でとても感激しています。これからも健康のためにスポーツを続け、皆さんと仲良く楽しくやっていきたいです」と話してくれました。



合同開講式・文化講演会 中央公民館で盛大に行われました！



5月31日に中央公民館で、「中央公民館・地域公民館合同開講式・文化講演会」が開催されました。合同開講式では、地域公民館や中央公民館で開催される55講座の講師を代表して芝宮たけ子さん（男衾下郷）が、受講生を代表して清水弘隆さん（用土10）がそれぞれあいさつをしました。

引き続き行われた文化講演会では、北野大さん（明治大学理工学部教授・工学博士）を講師に招き、「北野家の訓え」と題し、北野家のエピソードを交えながらユーモアあふれるお話をいただきました。参加者からは「母を思い浮かべながら話を聞きました。内容のある楽しい時間が過ごせました。これからも家族を大切にしていきたいと思います」等の声が多数寄せられました。

寄居町発祥のスポーツ マイルドバレーボール大会開催！

町では、6月14日に総合体育館・アタゴ記念館で、「第25回寄居町マイルドバレーボール親善大会」を開催しました。

当日は22チームが参加し、熱戦を繰り広げました。向日葵クラブの新井つや子さん（中郷）は、「今日は開会式で選手宣誓をすることになっており、朝から緊張していました。チームは1勝2敗と少し残念な結果でしたが、けがもなく、皆さんと一日を過ごすことができ、とてもよかったです。来年に向け、また練習に励みたいと思います」と話してくれました。

マイルドバレーボールは、健康で明るく豊かな町民生活を築くことを目的として昭和59年に町体育指導委員協議会の皆さんが中心となり、女性を対象として考案された、寄居町発祥のスポーツです。

現在では、地域公民館事業として盛んに行われています。

